

地域防災の重要性を発表



宇津木美信さん  
(西汗西)

4月23日に山梨県で開催される『第32回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会』に、栃木県代表として出場する宇津木美信さんにお話を伺いました。

宇津木さんは、学生時代から人のために奉仕する仕事をしたいと考え、その願いが叶い、平成11年、石橋地区消防組合消防本部に勤務以来、救助・消防隊員として活動し、昨年4月から異動により予防課に所属しています。

予防課とは、火災を未然に防ぐために、地域住民への啓発活動や事業所に対しての消防設備の設置指導、設置された消防設備の検査などを行っています。火を消す、救急搬送をする現場とは違い、火災を予防するための事務的な仕事が大半を占め、日頃は、許認可などを出すため、法律の勉強は絶えないとのこと。

そんな宇津木さんは、消防本部の推薦で栃木県消防職員意見発表会に出席。「防災意識を変えるには」という題

今月の輝ける星

で意見を発表し、見事栃木県代表の座をつかみました。内容は、大災害が起きたときに一番重要な組織となる『自主防災組織』についてでした。自主防災組織を題材にした理由をたずねると、「栃木県は、自主防災組織が全国でも少ないので、地域防災の重要性について発表しました。また、地域防災の活動は一人では厳しいので、消防団員も含めて地域ぐるみで機能することが重要です。地域に戻ったときには、その役に立てればと思っています。」と地域防災への思いを話してくれました。

関東大会を控え、消防長からも、「非常に忙しい部署でがんばっています。真面目なので、大会出場のこと頭から離れないと思いますが、ぜひ、栃木県代表としてがんばってほしいです。」と期待の言葉が返ってきました。

「多忙でも、予防課はやりがいのある部署」と話す宇津木さん。大会に向けて、「全国大会出場という目標はありますが、まづ力が出せるようにがんばりたいです。」と笑顔で答えられました。



はじまります！総合型地域スポーツクラブ！

22年3月から始まる、「総合型地域スポーツクラブ」について町民の皆様へ1年間広報を通して、その活動内容等を紹介いたします。このクラブでは「誰もが」、「その人のレベルに応じ」、「色々なスポーツに」参加できるスポーツクラブを目指しています。現在、その設立のため準備委員会が組織され、活動を進めています。



3月中旬にはこのクラブのクラブハウスに当たる、事務局が体育センター2階ミーティング室内に開設され、総合型地域スポーツクラブの設立に向けたいろいろな事務手続きを進めています。

また、利用方法等は現在、調整しておりますので、決まりましたら広報等でお知らせいたします。

4月から開催される教室案内

日本体育協会公認指導者の砂田貴子さんによる「リズムダンス」「ストレッチ&メイクボディ」の教室を開催する他、「ソフトテニス教室」も開催いたします。

【リズムダンス】

月2回、午後5時から6時まで小学校の体育館において実施します。運動の苦手なお子様、軽い運動をしたいと考えているお父さん、お母さん、一緒に楽しく踊りましょう。(開催場所：上小・明小)

【ストレッチ&メイクボディ】

肩こりや固くなった体をほぐし、歪んだ背筋を整えることで健康でバランスの取れた体作りを目指します。(開催場所：体育センター)

【ソフトテニス】

4月9日から毎週木曜日、午後7時から8時50分まで富士山公園テニスコートにて、初心者、中級者を対象に教室を開催します。

▼参加費=3,000円/8回

▼問い合わせ先=

生涯学習課 スポーツ係 ☎9170



この印刷物は古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。